

提出書類のチェックシート 交付B【売買住宅用】

1の申請窓口で1の補助金申請者につき申請物件数分のシートを作成してください。

グループ番号(下4桁)	番号	0659	(1/3)
申請者(施工者) 事業者番号(下5桁)	番号		
対象住宅の建築主	売買	物件名	

●:必須書類 ▲:補助事業者に変更が有った場合に必要書類
 ☆:三世代同居対応住宅を適用する場合に必要な書類 ◇:同一申請窓口で1回目の申請の場合は必須書類。
 ○:該当する場合に必要な書類 (2回目以降は変更が無ければ提出不要。)

申請窓口へ提出する住宅毎に作成し、申請者及びグループ事務局による確認を行い、適合の場合は「レ」印、該当しない場合は「/」印を「記入欄」にご記入ください。	補助金申請者記入欄	グループ事務局記入欄	申請窓口記入欄	
			チェック欄	備考
・このチェックシート交付Bは、長寿命型の交付申請用で施工事業者が作成する、 売買取約用ですが適切に使用していますか。	●		有	無
<基本情報入力シート> 提出不要 入力情報は様式に反映されます。			有	無
入力 :記載事項は確認していますか。 :入力した事項は正しいですか。			適	否
④補助金交付申請書【様式2】 ※1の申請窓口で申請住宅の件数分必要。(H30年度より)	●		有	無
・交付申請時期 :交付申請の受付時期は記入していますか。(第1期、第2期…の別)			適	否
・申請日 :グループ事務局に提出する日を記入していますか。			適	否
・交付申請者 :会社名、代表者名、住所が、適用申請書記載事項確認念書から変更はありませんか。 →変更がある場合は評価事務局での計画変更の手続きが必要です。			適	否
・住所 :本社の住所を記入していますか。 :都道府県名より記入していますか。			適	否
・法人印・ 個人事業主の場合 は実印 :法人印→本社の代表者印を使用していますか。 (代表者名の個人印ではありません。) :個人印→印鑑登録証明証と同じものですか。 :直前の交付申請と同じ印を使用していますか。(2回目以降)			適	否
・社会保障法人番号 :13桁の番号が記入されておりますか。			適	否
・建築主 :「売買」と記入の上、物件名(○○○町△号棟など)が併記されていますか。			適	否
・交付申請額 :「様式6」の交付申請額と整合していますか。			適	否
・締結日締結日 :記入不要			適	否
・事業の完了日 :支払い金額精算かつ引渡し日または完了実績報告提出期限のいずれか早い日			適	否
・申請代理人 :代表者欄、担当者は「様式1」のと整合していますか。代表者印は同じですか。 :事務局事業者名、住所の記入もれ、印鑑の押し忘れはありませんか。			適	否
その他、記入漏れや誤記はありませんか。			適	否
⑤補助金交付申請登録証(申請ツールより) グループが作成する書類	●		有	無
作成後この順番にしておりますか。			適	否
<法人・団体等の場合>			有	無
⑥国税庁の社会保障・税番号制度の法人番号公表サイトから印刷した 当該事業者の最新情報の履歴	○◇		有	無
・当該交付申請者のものですか。 ・最新情報でしょうか。			適	否
⑦印鑑登録証明書(個人事業主の場合)	○◇		有	無
・原本ですか。個人番号(マイナンバー)が記載されているものは不可です。 ・当該交付申請者のものですか。 ・「様式1」提出日より遡って3ヶ月以内に発行されたものですか			適	否
⑧宅地建物取引業免許証の写し(売買取約による場合のみ)	●◇		有	無
・補助金申請者と、会社名、代表者名、所在地が一致していますか。			適	否
・許可の有効期限は切れていませんか。 (事業完了時に有効期間を過ぎている場合は、実績報告時に更新後の許可書の写しを提出)			適	否
・補助金申請者自らが施工し、自らが販売される住宅ですか。			適	否
補助金申請者に関する変更が有る場合→以下を確認してください。	▲		有	無
法人の場合→変更後の法人国税庁の社会保障・税番号制度の法人番号ですか。			適	否
個人の場合→変更後の印鑑証明証のを添付していますか。			適	否

次頁へ続←

(注)この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

[H30]長寿命型 チェックシート交付B【売買:対象住宅関係】

対象住宅毎に作成し、申請者及びグループ事務局による確認を行い、適合の場合は「レ」印、該当しない場合は「/」印を「記入欄」にご記入ください。		補助金 申請者 記入欄	グループ 事務局 記入欄	申請窓口記入欄	
				チェック欄	備考
⑩共同事業実施による誓約書【様式3-2】	●			有	無
<ul style="list-style-type: none"> ・原本ですか。 ・甲欄 : 交付申請者の住所・名称・代表者名、代表者印は【様式2】と整合していますか。 ・乙欄 : グループ名は記入されていますか。 : グループ代表者の所属先、代表者名、代表者印は【様式2】と整合していますか。 ・作成した日付が明記されていますか。 ・第2条(イ)、(ロ)のチェック漏れはありませんか。(該当項目に「レ」等を記入) 				適	否
<ul style="list-style-type: none"> ・採択日以降着工前(更地)の写真ですか。 ・使用する配分額の採択通知の番号は記入されていますか。 ・周辺の建築物等を写しこんだ対角となる2方向から撮影した写真ですか。 ・写真の中に【採択通知番号・建築主名・撮影日】が明記された看板は入っていますか。 ・看板の内容が確認出来る写真ですか。 ・貼付けられた写真の縦横の比率は変更されていませんか。 ・小黒板情報電子化対応ソフトウェアを使用している場合、アプリ名、バージョンは記入されていますか。 				適	否
⑪対象住宅・建築物の敷地写真【様式4】				有	無
⑫対象住宅の概要・要件への適合確認【様式5】				有	無
<ul style="list-style-type: none"> ・対象住宅の概要 建設地の地名地番 : 建設場所の所在地とし、確認申請等に使用する地名地番を都道府県名から記入していますか。 契約書と異なる場合は理由欄の該当するものに✓が入っていますか。 その他構造等 : 該当するものに✓または記入がされていますか。 ・要件への適用確認 長期優良住宅認定 : 該当するものに✓が記入されていますか。 省エネルギー : 講習者修了(予定)区分に✓漏れはありませんか。 ・共通ルール : 判定欄(適・否)に✓は記入されていますか。 ・地域材加算 : 加算の有無に✓は入っていますか。 有りの場合→判定欄(適・否)に✓は記入されていますか。 ・三世代加算 : 加算の有無に✓は入っていますか。 有りの場合→判定欄(適・否)に✓は記入されていますか。 三世代同居加算要件 : 調理室、浴室、便所、玄関 それぞれに設置する個数を記入していますか。 : 要件を確認した日付、建築士の資格、登録番号、氏名が記入され、印が押されていますか。 その他、記入漏れや誤記はありませんか。 				適	否
⑬対象住宅・建築物の経費【様式6】				有	無
<ul style="list-style-type: none"> ・契約の区分 : 売買契約に✓は入っていますか。土地代金と工事代金に分けて記入されていますか。 対象となる経費(A) + 対象とならない経費(B) = 契約額と一致していますか。 ・補助対象となる : 主体・屋内電気・屋内ガス・屋内給排水の各工事費の合計が、補助対象工事費 経費の内訳 となりますか。 ・補助対象と : 契約書に含まれる補助対象とならないものをご記入下さい。 ならない経費 (補助対象とならない工事費等についてはマニュアル1章 2.5. 表2-2をご参照下さい。) の内訳 : 「共同事業実施規約【様式3】」第2条(ハ)「設計原価による申請」に✓が入る: →利益相当分を対象外に計上し差し引いて補助対象となる経費を算定していますか。 ・他の補助金 : 国費が含まれない他の補助金を受ける場合記入されていますか。 ・補助額及び : 長期優良住宅 助額(D)は適切でしょうか。掛り増し確認欄に✓は入っていますか。 ・掛り増し費 : 補助額(E)、(F)は適切でしょうか。 加算が有る場合→掛り増し確認欄に✓は入っていますか。 その他、記入漏れや誤記はありませんか。 				適	否

次頁へ続く→

対象住宅毎に作成し、申請者及びグループ事務局による確認を行い、適合の場合は「レ」印、該当しない場合は「／」印をご記入ください。	補助金申請者記入欄	グループ事務局記入欄	申請窓口記入欄		
			チェック欄	備考	
⑮三世同居対応住宅の要件への適合を確認した建築士の免許証の写し ☆			有	無	
【様式5】に記入されている建築士と整合していますか。			適	否	
⑯平面図、(※配置図) ☆			有	無	
【様式5】に記入されている調理室等の設置個数と整合していますか。			適	否	
対象とする設備等の要件は満足していますか。			適	否	
調理室 :キッチン用水栓、キッチン用シンクがあること。(洗面器、手洗い器は不可) :コンロ又はIHを設置又は設置スペースがあること。 :キッチン用の換気設備があること。(IHの場合も換気設備を設置することとし、150 m3/h程度以上の換気量があること。) :換気設備は図面で確認できますか。					
浴室 :給排水設備及び給湯器に接続され浴槽またはシャワーが有り防水措置がされていること。					
便所 :大便器があること。小便器のみは対象外。					
玄関 :玄関扉と室内土間(土足の着脱スペース及び収納を有し、それぞれの土間の面積が概ね同等の場合に限る。)が有ること。 :勝手口(調理室、車庫等に入入りするためのもの)は対象外。 :外から施錠できない出入口は対象外。					
・判断が難しい場合は、支援室にお問合せください。					
※玄関を複数設置する場合、配置図が添付されていますか。(平面図併用でも可) :隣接する道路から入って行けますか。 :家族しか使わない入口ではないですか。			適	否	
その他、記入漏れや誤記はありませんか。			適	否	
提出書類全般			有	無	
様式は、平成30年度地域型住宅グリーン化事業の「平成30年長寿命型」を使用していますか。			適	否	
提出書類は全て揃っていますか。			適	否	
補助対象となる住宅の要件や、採択要件(共通ルール、地域材の認証制度として有効なグループ構成員による供給等)、地域型住宅グリーン化事業に必要な事項に適合していることを確認しましたか。			適	否	
このチェックシートの必要な項目全てに適合していますか。チェック漏れはありませんか。			適	否	

以上